




末梢血管治療（EVT）を受ける患者様へ（8日用）

患者氏名： _____ 様 入院病棟： _____ 病棟 主治医： _____ 受け持ち看護師： _____ 階 番目

入院日	月 日	月 日	月 日	月 日	月 日				
入院日数	1日目	2日目		3日目	4日目（治療当日①）	5日目			
イベント	入院日	検査前	検査中	検査後	治療前	治療中	治療後		
目標	□検査について理解する	□検査後の合併症が出現しない。			□治療について理解する	□治療後の合併症が出現しない。			
内服		<ul style="list-style-type: none"> 薬の中止は（ ）です。 薬の追加は（ ）です。 インスリンを注射している方は（ ）です。 			<ul style="list-style-type: none"> 薬の中止は（ ）です。 薬の追加は（ ）です。 インスリンを注射している方は（ ）です。 				
注射	・（ ）手から点滴の針を入れます。	・（ ）手に点滴をします。 			・点滴の針は治療が終了するまで入れておきます。 			・点滴の針は治療が終了するまで入れておきます。	
検査	必要な場合、血液検査があります。			朝、血液検査をします。 			・検査後から翌日の日中まで心電図モニターを装着します。	朝、血液検査をします。	
治療処置	両足の付け根の毛を剃ります。	<ul style="list-style-type: none"> カテーテルを刺す部位は、（ ）足の付け根です。1時間くらい前に、痛み止めのテープを貼ります。 胸や足に治療で使用する心電図の電極を貼り、足の甲（脈が触れる部分）に印をつけます。 着替え、前あて（陰部保護）をします。 眼鏡、入れ歯、時計、指輪などの金属類は外します。 ストレッチャーで治療室へ行きます。 	<ul style="list-style-type: none"> 治療室の台の上に乗る、仰向けで治療を行います。 治療中は動けませんので、背中や腰に痛みやだるさが出たり、苦しくなったときには遠慮せず申し出てください。 必要時眠くなる注射をしながら治療します。 造影剤使用時、体が熱く感じることがありますが、心配ありません。 	<ul style="list-style-type: none"> 終了後は（ ）足の付け根を圧迫固定し、ベッド上安静となります。治療で動脈を刺しているため、動かすと出血する危険があります。指示があるまでは起き上がったり、刺した側の足を曲げないようにしてください。 3時間または指示の安静時間が過ぎ、出血などの異常がなければ、看護師が固定を外します。（安静時間は変更になる場合があります） 	日中で検査部位の消毒をします。	<ul style="list-style-type: none"> カテーテルを刺す部位は、（ ）足の付け根です。1時間くらい前に、痛み止めのテープを貼ります。 胸や足に治療で使用する心電図の電極を貼り、足の甲（脈が触れる部分）に印をつけます。 着替え、前あて（陰部保護）をします。 眼鏡、入れ歯、時計、指輪などの金属類は外します。 ストレッチャーで治療室へ行きます。 	<ul style="list-style-type: none"> 治療室の台の上に乗る、仰向けで治療を行います。 治療中は動けませんので、背中や腰に痛みやだるさが出たり、苦しくなったときには遠慮せず申し出てください。 必要時眠くなる注射をしながら治療します。 造影剤使用時、体が熱く感じることがありますが、心配ありません。 	<ul style="list-style-type: none"> 終了後は（ ）足の付け根を圧迫固定し、ベッド上安静となります。治療で動脈を刺しているため、動かすと出血する危険があります。指示があるまでは起き上がったり、刺した側の足を曲げないようにしてください。 3時間または指示の安静時間が過ぎ、出血などの異常がなければ、看護師が固定を外します。（安静時間は変更になる場合があります） 	日中で治療部位の消毒をします。
食事 飲水	治療当日までに寝たまま水を飲めるよう、ストローを用意してください	<ul style="list-style-type: none"> 昼食は軽食（パン食）夕食は食べやすいようおにぎり食になります。 治療の順番により、食事の時間を変更することがあります。 帰室後、吐き気などがなければ、食事、飲水は可能です。寝たまま飲食できるようにお手伝いします。 			通常通りの食事になります。	<ul style="list-style-type: none"> 昼食は軽食（パン食）夕食は食べやすいようおにぎり食になります。 治療の順番により、食事の時間を変更することがあります。 帰室後、吐き気などがなければ、食事、飲水は可能です。寝たまま飲食できるようにお手伝いします。 			通常通りの食事になります。
清潔	許可された方はシャワー浴をしてください。								
排泄		必要な場合、尿の管を入れます。	安静時間中は、ベッド上での排泄になります。尿の管を入れた場合は、止血が確認されれば尿の管を抜きます			必要な場合、尿の管を入れます。	安静時間中は、ベッド上での排泄になります。尿の管を入れた場合は、止血が確認されれば尿の管を抜きます		
活動	特に制限はありません		安静時間終了後出血などがなければ、トイレや洗面所まで歩けるようになります。翌朝までは病棟内でお過ごしください	行動範囲は通常通りですが、検査結果によって変更になる場合があります。		安静時間終了後出血などがなければ、トイレや洗面所まで歩けるようになります。翌朝までは病棟内でお過ごしください	行動範囲は通常通りですが、治療結果によって変更になる場合があります。		

注) 現時点で考えられる予定であり変更になることがあります

入院日	月 日	月 日			月 日
入院日数	6日目	7日目（治療当日②）			8日目
イベント		治療前	治療中	治療後	退院
目標	□治療について理解する	□治療後の合併症が出現しない。			□治療部位の異常がわかる
内服		<ul style="list-style-type: none"> 薬の中止は（ ）です。 薬の追加は（ ）です。 インスリンを注射している方は（ ）です。 			
注射		<ul style="list-style-type: none"> （ ）手に点滴をします。 			点滴の針は翌日の血液検査結果が問題なければ抜きます。
検査				<ul style="list-style-type: none"> 検査後から翌日の日中まで心電図モニターを装着します。 	朝、血液検査をします。
治療 処置		<ul style="list-style-type: none"> カテーテルを刺す部位は、（ ）足の付け根です。1時間くらい前に、痛み止めのテープを貼ります。 胸や足に治療で使用する心電図の電極を貼り、足の甲（脈が触れる部分）に印をつけます。 着替え、前あて（陰部保護）をします。 眼鏡、入れ歯、時計、指輪などの金属類は外します。 ストレッチャーで治療室へ行きます。 	<ul style="list-style-type: none"> 治療室の台の上に乗る、仰向けで治療を行います。 治療中は動かせませんので、背中や腰に痛みやだるさが出たり、苦しくなったときには遠慮せずに申し出てください。 必要時眠くなる注射をしながら治療します。 造影剤使用時、体が熱く感じることがありますが、心配ありません。 	<ul style="list-style-type: none"> 終了後は（ ）足の付け根を圧迫固定し、ベッド上安静となります。治療で動脈を刺しているため、動かすと出血する危険があります。指示があるまでは起き上がりたり、刺した側の足を曲げないようにしてください。 3時間または指示の安静時間が過ぎ、出血などの異常がなければ、看護師が固定を外します。（安静時間は変更になる場合があります） 	日中で治療部位の消毒をします。
食事 飲水	通常通りの食事です。	<ul style="list-style-type: none"> 昼食は軽食（パン食）夕食は食べやすいようおにぎり食になります。 治療の順番により、食事の時間を変更することがあります。 帰室後、吐き気などがなければ、食事、飲水は可能です。寝たまま飲食できるようにお手伝いします。 			通常通りの食事になります。
清潔	治療部位に問題がなければシャワー浴ができます。				治療部位に問題がなければ本日から入浴できます。
排泄		必要な場合、尿の管を入れます。	安静時間中は、ベッド上での排泄になります。 尿の管を入れた場合は、止血が確認されれば尿の管を抜きます		
活動	行動範囲は通常通りですが、治療結果によって変更になる場合があります。			安静時間終了後出血などがなければ、トイレや洗面所まで歩けるようになります。翌朝までは病棟内でお過ごしください	行動範囲は通常通りですが、治療結果によって変更になる場合があります。

<退院基準>
 治療後の血管に再閉塞がない
 治療部の出血がない

注) 現時点で考えられる予定であり変更になることがあります